

## 議事録

会議名	金属・セラミックス技術委員会 (H19年度第2回)	主催者 電気学会
日時	平成19年10月3日(水)	場所 SRL 東雲(東京)
出席者	田中(ISTEC)、石渡(東芝)、一瀬(電中研)、高木(東芝)、三村(古河)	

### 【概要】

- ・ 委員交代による H19 年度の本技術委員会の分掌を一部変更
- ・ 燃料電池の英文特集号 (H20 年 5 月) への論文投稿を再度依頼
- ・ H20 全国大会のシンポジウムを予定 (九州地区の先生で超電導線材関連)
- ・ 3 件の調査専門委員会の新設を検討中 (超電導センサー、熱電変換、超電導材料)

### 【議事】

#### (1) 前回の議事録の確認

#### (2) A 部門運営委員会の議事録 (7/4)

- ・ 論文投稿はすべて電子化 (著作権の譲渡も) 非会員でも投稿は可能
- ・ A 部門の英文号は偶数月の発行
- ・ A 部門大会での発表件数を増加するように

#### (3) 本委員会メンバーの交替など

- ・ 日立の田中(和)から日立の岩城さんへの交代、本委員会にて承認
- ・ 電気学会への委員変更届を提出する

#### (4) H19 年度の本委員会の分掌を変更

- ・ 論文幹事を田中(和)委員から高木委員に変更を承認(承諾)
- ・ 全国大会/A 部門大会の企画を田中(和)委員から岩城委員を承認(依頼中)

#### (5) 共催技術会合(9/5-9/6、草津)の報告

- ・ 三井業際研究所との共同開催
- ・ 9/5-9/6、草津にて温泉発電セミナー(草津町の CO2 削減への挑戦)を開催
- ・ 講演は 3 件、見学は 2 箇所
- ・ 参加者は 30 名程度だったが、見学では台風の影響あり

#### (6) 中期活動方針

- ・ H19 年 8 月で方針を一部見直し

#### (7) 燃料電池の英文特集号(H20年5月)

- ・ 本委員会のシンポジウム等で講演頂いた 11 名の方に投稿を依頼
- ・ 現時点での投稿は 1 件のみで今後の対策を検討  
(後日関係各位と相談した結果、11 月末に締め切りを延長して改めて依頼する)

- (8) H20 年 3/19-/21 の福岡工大での全国大会のシンポジウム (案)
  - ・ 超電導関連のシンポジウムが承認された
  - ・ テーマは「高温超電導線の高磁界特性と磁気応用指針
  - ・ 講演者は九州地区の大学の先生が中心
- (9) 電気学会の英文-EINA マガジン記事を作成
  - ・ 田中委員長が「Activity of Technical Committee on Metal and Ceramics」を執筆
- (10) 2008 年 1 月号の電学論
  - ・ 田中委員長が「Electric Materials in advance of Technologies for Co2 Emission Mitigation」を執筆
- (11) 超電導関連の調査専門委員会のフォーラム開催
  - ・ 東京支部との共催にてフォーラムを、H20 年 3/14、電中研 (大手町) にて開催予定
  - ・ テーマは「先進超電導線材の進展と今後の課題」で計画中
- (12) 調査専門委員会の新設について
  - ・ 超電導センサー関連で新設を検討中 (吉川、樽谷)
    - 公的な先生に委員長をお願いする方向
  - ・ 熱電材料関係で新設を検討中 (石渡)
    - 12 月に提案書作成の予定
  - ・ 超電導材料関係でも新設を検討中 (一瀬、熊倉)
    - 12 月に提案書作成の予定
- (13) その他
  - ・ 次回は 12 月の予定

以上